

第56回(令和7年)湘南ひらつか観光風景写真コンクール 入賞作品一覧 講評・撮影者コメント

審査員総評	第56回（2025年）湘南ひらつか観光風景写真コンクールへ多数のご応募を頂き、感謝とともに厚く御礼申し上げます。本年度も季節の情景を含め年頭の出初め式を始め、「七夕まつり」「湘南よさこい祭り」「浜降祭」「花火大会」等エネルギーにして多様な色彩美に魅了される多くの作品との出会いを楽しみつつ選考致しました。反面、年間を通じ気候温暖な湘南平塚故、致し方ないと判断致しますが、晩秋から冬季の蕭条と物寂した湘南海岸の情景や寒さなどを視覚に感じるモチーフへのチャレンジも期待しています。
-------	---

賞	作品	画題／撮影地	撮影者／居住地	作品コメント／選 評
推薦		「最後はみんなで！」 (三嶋神社)	織茂 快 (横浜市)	今回、この作品は平塚三嶋神社の宮入で大神輿か中神輿をメインで撮影しようと思っていたのですが、他の神輿が密集していたため、かないませんですが、真ん中に綺麗に神輿が一基いたのでそれをメインとし、他の神輿と今回肩車する方がいなかったので担ぎ手や観客の高さが均一化されて、全体的な調和が取れました 人垣が発する熱気や嬌声が轟く様なエネルギーギッシュなショットであると共になんとも表現しがたい厳かさ、統一感が画面に漂います。提灯と境内の灯しの均一な色合い、端然とした画面の輝きから受ける印象からでしょう。「須賀のまつり（三嶋神社例大祭）」のクライマックスの熱気と躍動がリアルに伝わる。
特選春		「超特急ダイヤ富士」 (東豊田)	有賀 雄一郎 (川崎市)	富士山に太陽がかかり始めたときに、新幹線通過の願いを心の中でつぶやきながら、待つて念願が叶った一枚になります。富士山好きでいろいろな場所撮影していますが、この場所は中でもダイヤモンド富士と新幹線を一緒に撮影できた、とても思い出深い写真です。 沈む夕日が山頂に掛かり神々しく輝き見える(ダイヤモンド富士)と東海道新幹線列車の流星をイメージするような美しいスピード感がリアルに伝わる。列車天部の細長い線上の輝きが新幹線の疾走感をより高めた。
特選夏		「必見です！平塚の音楽花火」 (平塚海岸)	高津 弘人 (伊勢原市)	湘南ひらつか花火大会のフィナーレを飾るのは、とてもワイドに打ち上がるミュージックスターメインでした。花火が音楽にぴったりシンクロして打ち上がるのですごく盛り上がります。一体感のある最高の花火大会でした。 このシーン。見つめているとスターメイン、尺玉、音楽花火など変化に富む打ち上げ花火の色彩に目を奪われ、ワー！オーっと歓声を発し、夜空を見上げる大観衆の一人となった様な臨場に入るショット。
特選秋		「大きな銀杏の木」 (総合公園)	上杉 幸一 (平塚市)	総合公園でいい感じに黄色くなっておりまして。女子高生やカップルが銀杏をバックにスマホで撮っておりまして。人が途切れずカップルが写真に写ってしまいましたがおかげで大きさがわかり迫力ある写真となりました。 透明感に満ちた晩秋の日に映える総合公園の大イチョウ。樹下の二人が何とも程よいアクセント効果を果たし、快晴の空を押し上げるようなイチョウの雄大さが窺えと共に、明快な輝きで二人を包むような大らかさが伝わる映像。
特選冬		「恋人たちの時間」 (湘南平)	滝田 さおり (平塚市)	特選 冬に入賞でき、大変うれしく思います。クリスマスの頃、夕暮れ時の湘南平に寄り添う二組のカップルを撮影しました。楽しい時間を過ごしたことでしょう。 クリームイエローの夕空にクッキリ陰刻された展望台とカップル。冬の大気の清浄さが画面から伝わる映像。訪れたカップルの胸臆に忘れ難い記憶として刻まれるであろう、静謐感に満ちた暮景。

花菜ガーデン賞 審査員感想	今回も力作揃いでした。皆さんが切り撮った「花菜ガーデン」の景色は、どの作品にも愛が感じられ、選考は大変骨の折れる作業となりました。優秀賞の【茜色の飛翔】は一昨年から行っている熱気球体験イベントを捉えた作品です。夕暮れ時のほんのわずかな“マジックアワー”の茜色に染まった空に浮かぶ熱気球と、晩秋の富士山との共演の貴重な一瞬を見事に切り撮りました。幻想的な雰囲気に吸い込まれそうな素晴らしい作品です。入選は【花咲く季節】【冬も元気だ日差しをあびて】です。2つの作品は、異なる季節のチューリップの美しさを捉えた作品となりました。【花咲く季節】麗らかな青空のもと、最盛期を迎える球根ミックス花壇と満開の桜は、まさに「春の競演」です。“春爛漫”の姿を見事に切り撮りました。【冬も元気だ日差しをあびて】真冬の陽が静かに降り注ぐ中で、力強く成長するアイスチューリップの健気な姿が伝わってきます。凜とした佇まいに見惚れてしまいます。来年も皆さまの素晴らしい作品を拝見できることを、今から楽しみにしております。
------------------	--

賞	作品	画題 / 撮影地	撮影者／居住地	作品コメント
花菜ガーデン優秀賞		「茜色の飛翔」 (花菜ガーデン)	中山 倫子 (横浜市)	この日の昼間は青空に筆で描いたような雲が広がり、日没が近づくにつれて、雲も空も茜色に染まっていきました。日没後には富士山も顔を出す中で、夢中でシャッターを切りました。まさに忘れられない時間となりました。
花菜ガーデン入選		「冬も元気だ日差しをあびて」 (花菜ガーデン)	小笹 恵 (横浜市)	花菜ガーデン賞に選んでいただきありがとうございます。冬に咲くアイスチューリップが好きで毎年花菜ガーデンを訪れています。この日は天気も良くかわいく元気に咲いている姿を日差しを入れながら撮影しました。
花菜ガーデン入選		「花咲く季節」 (花菜ガーデン)	橘川 健太郎 (平塚市)	一面のチューリップ畑と青空を撮りたくて、開園直後のなるべく人のいない時間を狙って広角で撮影しました。

神奈川中央交通賞 審査員感想	七夕まつりの会場近くを神奈中バスが通る瞬間を上手に切り取った作品であり、七夕飾りの華やかな色合いからお祭りの活気を感じます。新しいバスカラーが平塚の風景の一部になれると嬉しく思います。
-------------------	--

平塚市

賞	作品	画題 / 撮影地	撮影者／居住地	作品コメント
神奈川中央交通賞		「七夕の朝」 (湘南スターモール)	橘川 健太郎 (平塚市)	早朝に七夕飾りを撮りに行った帰り。七夕飾りとバスを収めるべく待機。しかし、そんな時に限ってバスが通らず。ようやく通ったバスがたまたま新型だったというラッキーな一枚。

賞	作品	画題／撮影地	撮影者／居住地	作品コメント／選 評
七夕特別賞		「七夕おどりは踊るもの」 (湘南スターモール)	関谷 弘幸 (平塚市)	七夕おどりの千人パレードが豪華絢爛な竹飾りの中を進んで来ます。晴れやかに踊る織り姫、市長さんも子どもたちも、みんな笑顔で祭りを盛り上げています。祭りの賑わいと楽しげに踊る人たちの表情を狙って撮影しました。
				何とも楽しげに舞う先頭の「織り姫」達の表情と舞い姿。それに続く園児達の気恥ずかしくも華やかなパレードへ加わりたさが窺える様子が相まって七夕まつりに賑わい、臨場がリアルに伝わるショット。
賞	作品	画題／撮影地	撮影者／居住地	作品コメント
七夕入選		「踊りさわやか」 (湘南スターモール)	望月 敏一 (横須賀市)	色あざやかな七夕飾りの下を、涼しそうなお揃いの着物で踊りも大変そろっていて印象に残り写真撮りました。
七夕入選		「美しき背中に映る夏」 (湘南スターモール)	山口 弘 (埼玉県)	平塚七夕の竹飾りの中、オーラを放つ浴衣姿の女性たちに出会いました。声を掛けられず、後ろ姿に祭りの輝きを託しました。
七夕入選		「はじまりの旭光」 (湘南スターモール)	中山 倫子 (横浜市)	今年もひらつか七夕まつり初日の7月4日に、始発電車で撮影に行きました。快晴の青空の下で、夏の強い光が差し込み、七夕飾りごとにキラリと輝く瞬間をキリトリました。
七夕入選		「はじまりの朝」 (湘南スターモール)	中山 慧香 (横浜市)	七夕まつり初日の風景です。大勢で飾りを引き上げる様子や、風に揺れる飾りを楽しんでいると、長い竹を担いで歩いていく職人さんの背中が目にとまりました。貫禄のある後姿と、鮮やかな飾りを対比させた一枚です。
七夕入選		「七夕の夕べ」 (湘南スターモール)	佐藤 義則 (平塚市)	夕方になって美しい七夕飾りに明かりが灯り、一段ときれいになった飾りを撮影することができました。多くの人々が、細かな装飾を施された飾りを楽しんでいました。

賞	作品	画題／撮影地	撮影者／居住地	作品コメント
四季入選		「満開の桜道」 (渋田川)	花田 雅則 (平塚市)	毎年、桜の咲くころ渋田川の堤に散歩がてら写真を撮りに行きます。 桜と菜の花がきれいに咲くので、天気良く青空に恵まれた時にはとてもきれいで癒されます。
四季入選		「桜と黄昏、二人の記憶」 (湘南平)	山口 弘 (埼玉県)	湘南平に咲く満開の桜。夕焼けは望めませんでしたが、展望台へ向かう若カップルの後ろ姿に春の物語を感じました。
四季入選		「荒波入り繁栄と平穏願う」 (平塚海岸)	高津 弘人 (伊勢原市)	お神輿が禊のために海に入るという情報を知り見学に行かせていただきました。 この日は風が強く波が荒れておりましたが、担ぎ手は果敢に海へと入り波に揉まれ禊を無事終えられました。 とても迫力ある神事に感動です。
四季入選		「紫金山・アトラス彗星」 (平塚海岸)	味村 秀士 (平塚市)	神奈川県内でも彗星が見ることができるということで平塚海岸にて撮影。 他の星と違う尾の伸び、富士山のシルエット、寄せる波、日没後の街明かりがポイントです。 色温度を落として宇宙らしい感じにしました。
四季入選		「よさこいの踊り子」 (湘南スターモール)	味村 秀士 (平塚市)	湘南よさこい祭り流し踊りの一場面です（スターモール商店街）。 躍動感たっぷりながら一糸乱れず、楽しく踊っている瞬間を連写することで捉えられたと思います。
四季入選		「光舞」 (平塚海岸)	中山 慧香 (横浜市)	湘南ひらつか花火大会で撮影した作品です。 空高くで花開く大輪の花火と、その下を優しく流れる花火のコントラストがとても綺麗で、まるで夜空で光が舞っている様に見えました。
四季入選		「星空と湘南大橋」 (相模川河口)	橋川 健太郎 (平塚市)	2月の夜明け前、天の川と湘南大橋を撮りたくて河口付近へ茅ヶ崎側の明かりでうまく撮れませんでしたが高んとか星空と湘南大橋は撮ることができました。 とても寒かった。ほんとに寒かった。

四季入選		「五色の放水」 (総合公園)	関谷 弘幸 (平塚市)	新春恒例の消防出初め式。 クライマックスの一斉放水が始まりました。 色鮮やかな幾筋もの水柱が正月の青い空に立ち上り、しぶきとなって降り注ぐ様子を、PLフィルターを付けて撮影しました。
四季入選		「メタセコイアの紅葉散歩」 (総合公園)	大橋 康 (平塚市)	この度は四季入選に選んで頂きありがとうございます。メタセコイア並木全体が映るように広い構図で、低い位置からの人物が、ポイントで一瞬のチャンスを狙いすましていたその瞬間シャッターを押しました。
四季入選		「午後の波乗り」 (平塚海岸)	有我 由香理 (平塚市)	この写真は私の散歩コース「平塚海岸」で撮影しました。サーフィンを一年中楽しめる海岸では秋でもサーフボード用自転車の列ができます。 何だか楽しそうな自転車達と秋の穏やかな海岸の対比に惹かれて撮影しました。

賞	作品	画題／撮影地	撮影者／居住地	作品コメント
ハッピースマイル		「夢に向かって」 (平塚海岸)	高山 美里 (平塚市)	それぞれ違う高校に進む幼馴染と近くの平塚海岸で撮影した1枚です。 お互いの夢に向かっていく姿をジャンプで表現しました。 このような素敵な賞をいただくのが初の経験なのでとても嬉しいです。
ハッピースマイル		「親子のサーファー」 (平塚海岸)	松山 進 (横浜市)	この時期はなかなか富士山が顔を見せないのですが、この日は珍しく非常によく見えました。タマ三郎漁港から歩いて浜辺に出ると、親子でしょうか、二人のサーファーが姿を見せ早速、シャッターを切りました。
ハッピースマイル		「初夏の彩」 (要法寺)	滝田 さおり (平塚市)	毎年訪れる要法寺の蓮の花を撮影しました。 蓮の花をみると夏が始まったと感じます。
ハッピースマイル		「湘南平からの夕涼み」 (湘南平)	関谷 育雄 (平塚市)	いつも混雑している海岸近くで観ていましたが、湘南平からも楽しめることを知り行ってみました。夕涼みがてらの撮影のはずでしたが、撮影場所の展望台はめちゃ混みで、人垣の間から望遠レンズでねらいました。笑

ハッピースマイル		「海と川がある町」 (湘南平)	井手 孝治 (平塚市)	高麗山公園レストハウス展望台から江の島を望む景色です。 遠く霞んで見えますが、手前に平塚の町、海岸、花水川、その向うに烏帽子岩と葉山方面からセーリングを楽しむたくさんのヨットを確認できます。
ハッピースマイル		「夜空に輝く」 (湘南スターモール)	水野 武 (二宮町)	ハッピースマイル賞を頂き有難うございます。 七夕は、ライトアップされるとい美しい夜景になり、何枚も撮りました。その中の1枚が選ばれて光栄です。
ハッピースマイル		「歌舞伎役者登場」 (湘南スターモール)	宮治 位夫 (海老名市)	湘南ひらつか七夕まつりは近年県内及び関東地域の観光地として知名度が高い。 私も毎年七夕写真を撮り続けているが特に今年興味を引いた竹飾りは歌舞伎役者の肖像画であった。 又、撮影ポイントの竹飾全てに作者名も分かり良かった。